

東京2020大会に伴う都の暑さ対策関係経費

(単位：百万円)

区分	事項	執行 済額	今後 予定額	主な事業内容
ハード対策	遮熱性舗装の整備等	8,202	12,971	・都道等での遮熱性舗装・保水性舗装の整備（建設局・港湾局）
	医療・救護体制の整備	—	102	・ラストマイルにおける救護所の設置（オリパラ局）
	ラストマイル等での日陰、クールスポットの創出	203	2,068	・大会本番における休憩所等の設置（環境局、水道局） ・公共施設や民間施設におけるクールスポット創出支援（環境局） ・競技会場周辺エリアにおける暑さ対策の推進（環境局・産業労働局） ・都立公園等におけるドライミスト装置等の設置（建設局・港湾局）
ソフト対策・その他	ラストマイル等での熱中症予防対策等	14	3,096	・大会本番における暑さ対策グッズの配布等（環境局） ・テストイベントにおける暑さ対策の実施（環境局） ・学校観戦事業における暑さ対策の実施（教育庁、生活文化局）
	医療・救護体制の整備	—	680	・都民や訪都旅行者等への的確な医療提供や医療職の専門家の配置（福祉保健局）
	シティキャスト等への暑さ対策	—	219	・シティキャスト等への飲料水やネッククーラー等の暑さ対策の実施（オリパラ局）
	警備・消防体制の整備	18	76	・冷却ベスト等の配布など職員の熱中症対策の実施等（東京消防庁、警視庁）
合計		8,437	19,212	

※執行済額は平成29年度及び平成30年度の決算額である。

今後予定額は令和元年度当初予算及び令和2年度要求額である。